



乗鞍岳頂上小屋

乗鞍岳のおもな高山植物 ～畳平から頂上小屋までの間に楽しめる花～

標高2,500mをこえた高山帯のハイマツ林の周辺や岩場などでは、日本の代表的な高山植物が数多く見られます。厳しい環境で生育する植物たちを傷つけないように注意しながら、「天空のお花畑」での観察をお楽しみください。



ハクサンイチゲ 白山一華 (キンポウゲ科)
Anemone narcissiflora subsp. *nipponica*

高山帯の草原や雪渓、雪田の周辺などにみられる多年草で6月後半から7月に開花します。白山が基準産地の日本固有種です。



コイワカガミ 小岩鏡 (イワウメ科)
Schizocodon soldanelloides f. *alpinus*

高山帯の岩場や草地、ハイマツ林の周辺などに生育する多年草で6～7月頃に開花します。葉に光沢があります。日本固有種。



ヨツバシオガマ 四葉塩竈 (ハマウツボ科)
Pedicularis japonica

高山帯の草地や岩場などにみられる多年草で7～8月頃に開花します。近年、東北以北の集団と区別され日本固有種となっています。



アオノツガザクラ 青の梅桜 (ツツジ科)
Phyllodoce aleutica

高山帯の礫地や雪渓、雪田の周辺などにみられる低木です。壺型の黄緑色の花が7月頃に開花します。



コマクサ 駒草 (ケシ科)
Dicentra peregrina

高山帯の砂礫地に生育する多年草で7～8月に開花します。「高山植物の女王」と呼ばれる美しい花が乗鞍岳では多く見られます。



イワギキョウ 岩桔梗 (キキョウ科)
Campanula lasiocarpa

高山帯の岩場や砂礫地などにみられる多年草で7～9月頃に開花します。よく似たチシマギキョウは花冠に毛や葉に光沢などがあります。



チングルマ 稚児車 (バラ科)
Sieversia pentapetala

高山帯の草原や雪渓、雪田の周辺などにみられる低木で、7月頃に開花します。結実期に綿毛が風に揺られる姿が印象的です。



イワツメクサ 岩爪草 (ナデシコ科)
Stellaria nipponica

高山帯の岩場や砂礫地になどにみられる多年草で、7～9月頃に開花します。日本固有種。葉が爪の形に似ています。



ミヤマアキノキリンソウ 深山秋の麒麟草 (キク科)
Solidago virgaurea subsp. *leiocarpa*

高山帯の草地や岩場などにみられる多年草で8～9月頃に開花します。アキノキリンソウが山登りをした高山型と考えられています。



ミヤマダイコンソウ 深山大根草 (バラ科)
Geum calthifolium var. *nipponicum*

高山帯の岩場に生育する多年草で7～8月に開花します。チングルマと近い仲間、両種とも秋に葉が赤く色づきます。



オンタデ 御蓼 (タデ科)
Aconogonon weyrichii var. *alpinum*

高山帯の砂礫地や崩壊地などにみられる多年草で7～9月頃に開花します。雌雄異株で花や果実が赤いのは雌株です。日本固有種。



トウヤクリンドウ 当薬竜胆 (リンドウ科)
Gentiana algida

高山帯の砂礫地や岩場、乾いた草地などにみられる多年草で8～9月に開花します。花は白地に緑や青色の斑紋が入ります。



English



繁體字



简体字



한국어

令和7年度 国立公園等資源整備事業費補助金
(国立公園等多言語解説等整備事業) 令和7年10月

設置者 乗鞍岳頂上小屋



ライチョウの一年



冬羽の雌雄

雄はクチバンから目が黒い線でつながります。雌はクチナシと目が離れており顔つきがかわいく見えます。



繁殖羽の雌雄

雄は黒色、雌は褐色のまだら模様の色となり区別がつくようになります。ただし、翼とお腹は年中白いままです。



巣

多くの巣は背の低いハイマツに作られます。抱卵から子育ては雌だけが行います。



卵

日本のライチョウは平均6卵程度の卵を産みます。



ヒナの誕生

6月下旬から7月上旬にヒナが誕生します。生まれたばかりのヒナはとても小さく頻繁に雌親のお腹の下に入って温めてもらわなければいけません。



ヒナの独立

孵化してから約3か月でヒナは親とほぼ同じ大きさに成長し、親元を離れます。



秋羽

ライチョウは鳥でも珍しく年に3回換羽します。秋羽は雌雄共に同じような灰色になります。

代表的なライチョウ以外の乗鞍岳高山帯の生き物



ホシガラス

亜高山から高山に生息するカラスの仲間。ハイマツの実を隠して後から掘り出して食べる貯食をします。



イワヒバリ

きれいな声で鳴く高山の小鳥。地面で餌をとることも多く、時にはライチョウのヒナと間違える人もいます。



ツキノワグマ

乗鞍岳では夏になると高山帯でも見られます。高山では見晴らしがよいため人との距離を取りやすく、近年人身被害はおきていません。



オコジョ

小型のイタチの仲間です。強い肉食性です。ライチョウの卵やヒナも捕食します。



English



繁體字



简体字



한국어

令和7年度 国立公園等資源整備事業費補助金
(国立公園等多言語解説等整備事業) 令和7年10月
設置者 乗鞍岳頂上小屋